

県立近代美術館 葉山

展覧会「萬鐵五郎（よろずてつごろう）展」

会期 9月3日(日)まで

岩手に生まれ、茅ヶ崎で亡くなった萬鐵五郎は、41年の生涯で西洋絵画と東洋の伝統を融合させた独自の世界を作り上げました。本展では400点以上の作品を展示し、その稀にみる才能と洞察力に恵まれた画家の創作の原動力を探ります。

《18歳以下に「わくわくゆったりグッズ」をプレゼント》

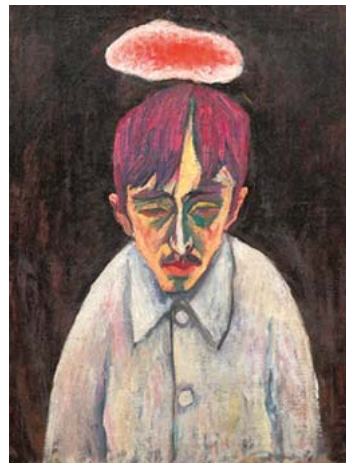
9月3日(日)までに来館した18歳以下を対象に、1冊まるごと萬鐵五郎を特集した絵本『ぼくもわたしもてつごろう』をプレゼント。さらにこのグッズを使った子どものためのワークショップを開催します。

※グッズはなくなり次第終了します

●ワークショップ「ぼくもわたしもてつごろう」

日時 8月4日(金)、18日(金) 各日11時～12時

【8月の休館日】毎週月曜 問合せ 県立近代美術館 葉山 ☎875-2800



▲萬鐵五郎《雲のある自画像》
1912～13年頃
岩手県立美術館蔵

日ごろから感じていた葉山の「へえ」と思うことを統計データで分析。葉山を数字で紹介します。

- 一・子育て世帯の転入が多い
ここ6年間の0歳と6歳の平均人数を比較すると、0歳が年213人で6歳が年317人。つまり、6歳までに毎年100人以上の子が引越してきてくれています。
- 二・子ども、多いかも
小学校入学の6歳の児童数は、人口比で県内の他自治体と比較すると7番目に多い。子どもは未来への希望ですね。
- 三・所得の高い方が多い
2016年度の平均所得は全国19位。鎌倉が16位で、逗子が22位と地域全体で高くなっています。
- 四・高齢化、だけど健康な町
高齢化率は30・9%で県内12位。

町長と葉山のはなし

葉山町長 山梨崇仁コラム

Vol.37 葉山のへえ (その2)

ー葉山の強みと弱みー

しかし国民健康保険の一人当たりの医療費は県内で最も低い。それだけ健康な人が多いといえます。

五・やっぱり犯罪が少なくて安全
刑法犯の認知件数の少なさは、県内第1位。引き続き、防犯活動にご協力を！

六・最期を自宅で迎える方が多い
在宅での看取り率は、1万人以上の都市で27位。横須賀市が9位。家族・介護福祉・医療・行政の連携で、最期まで安らげる町でありたいです。

いかがですか。「へえ」や「そりゃそうだ」なんて項目はありましたか？ 私は葉山を誇りに思います。

《出典：神奈川県警、県人口統計調査、町住民基本台帳、厚生労働省、総務省》



▲東京オリンピック事前キャンプ第1号が葉山に来ています！おもてなしで葉山の品格を世界に